

菓子パン 子ども食堂に

中央区 エネジンなど寄贈

LPガス販売の「エネジン」（浜松市中央区）は24日、同区のパン店「ブルーランジュリーターグチ」のパン35個を、同区の子ども食堂「みんなの食堂クンクン ターヴォロ」（長谷川英雄代表）に寄贈した。同社の地域貢献活動の一環。

市社会福祉協議会が3者をつないだ。同区の市福祉交流センターで寄贈式が行われ、同社の藤田源右衛門社長と同店の谷口弘樹代表が、長谷川代表に同社のキャラクター「エネフィ」をかたどった菓子パンなどを手渡した。

藤田社長は「地域の企業団体をつないで、これからも地域に貢献したい」、谷口代表は「以前から支援したいと考えていた。機会をつくっていただけだ」と述べた。長谷川代表は「パンは子どもたちの争奪戦になりそう」と感謝した。



パンを手渡す藤田社長（左端）ら
＝浜松市中央区の市福祉交流センター

2026年（令和8年）4月30日（木）静岡新聞